

會務報告

第26卷第1號 昭和15年1月

役員會

第18回理事會 (昭. 14. 12. 11.)

出席者: 八田會長, 堀越副會長, 山崎, 高橋, 和田, 稻葉各理事, 中村書記長, 小野寺庶務主任, 朝倉會計主任, 糸川編輯主任

報告

1. コンクリート標準試験方法協議會に於ける建築學會委員に次の諸君を選出ありたり。

栗山 寛君 谷口 忠君 齋藤總之助君
濱田 稔君 吉田 享二君

2. 西部支部總會議事を報告せり。

3. 各支部役員次の如く異動せり。

中部支部 新任 退任

支部長 田 淵 壽 郎君 北 澤 忠 男君

商議員 大 西 英 犬君 奥 田 助 七 郎君

千 田 正 重君 小 林 紫 朗君

安 部 源 三 郎君

幹 事 桑 野 實 代 嗣君 船 本 貫 時君

松 本 金 吾君 松 戸 清君

關西支部

商議員 村 上 保 則君 後 藤 宇 太 郎君

沖 鹽 政 次君 永 田 年君

幹 事 長 大 島 太 郎君 鮫 島 午 吉君

西部支部

支部長 西 田 精君 君 島 八 郎君

商議員 阿 部 一 郎君 大 木 利 彦君

菊 池 英 彦君 佐 藤 長 太 郎君

釘 宮 磐君 關 口 秀 一君

寺 田 甫君 德 弘 春 美君

八 尋 清 彦君 土 肥 憲 二 郎君

山 本 格君 松 尾 守 治君

吉 田 彌 七君 山 田 正 隆君

幹 事 長 安 藏 善 之 輔君 鮫 島 茂君

幹 事 岡 部 二 郎君 安 藏 善 之 輔君

大 野 博君 大 川 一 郎君

議事

1. 西部支部昭和15年度收支豫算を別紙(省略)の通り承認することとせり。

2. 西部支部長に西田精君當選せられたるに依り依頼することとせり。

3. 中部支部長に田淵壽郎君當選せられたるに依り依頼することとせり。

4. 日本工學會より申出の同會社員名配列順序は學協會創立時期に依る、但し新に加入するものは加入時期順に依るを可とする旨回答することとせり。

5. 日本工學會より照會に係る第四回日本工學會大會に於ける本會代表講演は來年度の會長に依頼することに申合せり。

6. 南米智利國立圖書館より外務省及國際文化振興會を通して本邦震災調査報告の寄贈方申入れありたるに付次の圖書を寄贈することとせり。

大正12年關東大地震々害調査報告 3冊

臺灣中部地方震害調査報告 1冊

7. 塚本閣治氏に對し映畫上映及説明の謝禮を贈呈することとせり。

8. 第4回日本工學會大會土木部會講演委員會幹事に糸川一郎君を依頼することとせり。

第19回理事會 (昭. 14. 12. 15.)

出席者: 堀越副會長, 山崎, 高橋, 和田, 山中, 稻葉各理事, 中村書記長, 小野寺庶務主任, 朝倉會計主任

議事

1. 本會創立當初に於て設立委員又は特別委員として盡力せられた、丹羽鋤彦、岡田竹五郎兩君を役員會以外の諸會合に招待することに申合せり。

總務部記事

工學會第3回土木部會講演委員會 (昭. 14. 12. 1.)

出席者: 山崎委員長, 大石, 佐藤, 黒澤, 本間, 風間, 當山, 福田, 安宅, 藤野各委員, 糸川幹事, 志村囑託

協議事項

1. 前回決定を見たる第4回日本工學會大會講演會土木部會の割當時間, 講演者數等に関して變更あり、之れを次の如く改む。

部 門 別	論 文 數		日 時	室
	第 3 回	前回決定		
1. 橋梁及構造物(鉄筋コンクリートを含む)	32	45	3 日午前 " 午後 4 日午前	A
2. 河川, 運河 灌漑, 砂防	8	15	3 日 午前, 午後	B
3. 港 灣	7	15		
4. 上下水道	7	15	4 日午前	C
5. 水力発電	10	15		
6. 道路, 都市 計畫	16	30	3 日午前	C
7. 鐵 道	22	30	" 午後	
8. 測 量	5	15	4 日午前	
9. 材 料	7			

講演室: A 法文經, 第 1 號館 2 階第 7 號室 (228 人)
B " " 3 階第 11 號室 (144 人)
C " " " 第 13 號室 (228 人)

事務室: 法文經第 1 號館 3 階第 15 號室 (60 人)

講演時間: 15 分, 討議 5 分, 合計 1 論文 20 分

午前の部: 午前 8.30~11.50 (10 論文)

午後の部: 午後 1.00~5.00 (12 論文)

2. 前記新規の割當に従つて講演者を各部門に就き決定することとし, 次回までに各々委員に於て選衡の上持寄ることとせり。

工學會第 4 回土木部會講演委員會 (昭. 14. 12. 7)

出席者: 山崎委員長, 安藝, 風間, 黒澤, 佐藤, 當山, 藤野, 本間, 廣瀬, 松村, 安宅, 和田各委員, 糸川幹事, 志村囑託

協議事項

1. 各部門別に擔當委員より前回決定の割當數に基きて講演者の推薦あり, 逐次これが選衡に就きて審議を爲し, 別紙の如く講演者を決定せり。(別紙, 省略)

2. 講演候補者に対しては早速會長名を以つて講演依頼方を懇請すると共に, その講演題目を 12 月 25 日迄要旨を明年 1 月末日迄に改めて本委員會宛通知を乞ふ事とせり。

土木學會文化映畫委員會 (昭. 14. 11. 22)

出席者: 青木委員長, 瀧尾, 金子, 下山各委員, 徳丸君, 小野寺庶務主任

協議事項

1. 12 月 8 日開催の講演と映畫の夕に上映すべきフィルム借入交渉の結果の報告あり, プログラムを別紙

(省略) の通り決定した。

2. 勝鬨橋映畫の完成を急ぐため協議した。

3. 東京の橋を映畫撮影に就き協議した。

4. 文化映畫社の依頼により金子委員が起草中の道路に關するシナリオは一應本委員會に提供せらるることとし映畫作成に就ても善處することに申合せた。

5. 次回委員會を 12 月 4 日開催することにした。

土木學會文化映畫委員會 (昭. 14. 12. 4)

出席者: 瀧尾, 澤, 金子, 片平, 下山各委員, 徳丸君, 小野寺庶務主任

協議事項

1. 12 月 8 日の講演と映畫の夕に就き最後の打合せをなす。

2. 同映畫プログラムの外時間の都合で下山委員撮影のナポリ下層階級の狀態, シアナ祭等 1 巻(試寫済)を上映することとした。

3. 勝鬨橋映畫の中襖城室の部分を圖面に依り撮影する計畫を樹て本年中に之を作成することとした。

4. タイトル作成のため次の諸品を用意することとした。

タイトル用撮影機, 其の他

5. 次回委員會を 18 日開催することとした。

談話會

昭和 14 年 11 月 28 日丸之内會館に内務技師稻垣茂樹君, 鐵道技師立花次郎君を招待しシヤム國事情並に大同炭輸送計畫に就て兩君の談話を聴く, 出席者次の如し

谷口副會長, 山崎, 高橋, 和田, 稻葉各理事, 古川, 那波, 名井, 眞田, 久保田, 青山, 井上各前會長, 原口忠次郎君

第 85 回講演會及映畫會 (昭. 14. 12. 8)

會場: 帝國鐵道協會

講演: 黄土を浴て 内務技師 青木楠男君

映畫: (1) 空中寫眞測量圖の出来るまで 3 卷

(2) タンホイザゼル 1 "

(3) セトモノの出来るまで 8 "

(4) 雪と風及藏王の樹氷 2 "

來會者: 250 名

調 査 部 記 事

コンクリート調査委員會 (第 1 回堰堤コンクリート示方書作製に關する小委員會) (昭. 14. 11. 20)

出席者 吉田委員長、内村、目黒、大石、山岡、新井、宮川、近藤、水越、一木、杉戸、黒澤各専門委員、内山賀君

吉田委員長より無筋コンクリート示方書作製に關し、今日迄の経過報告あり、本小委員会の委員長に内村君を幹事に目黒、大石兩君を依頼することとし下記諸項を決定せり。

1. 草案作製は大體内務省、電氣廳、發送電にて分擔することとし夫々下記諸君を依頼すること。

セメント、材料、試験 一木
配合、施工 新井、吉田
養生、その他 近藤、水越

2. 島山正君を委員に追加すること。
3. 記録係として黒澤、島山兩君を依頼すること。
4. 2週に1回程度、小委員会を開催すること。
5. 次回は昭和 14. 11. 30 午後 5.30 より開催することとし其の際各自資料を持ち寄ること。

コンクリート調査委員会(第2回 堰堤コンクリート示方書作成に關する小委員会)(昭和 14. 11. 30)

出席者 吉田委員長、内村小委員長、新井、一木、黒澤、近藤、佐藤、高田、島山、松岡、宮川、水越、吉田各小委員、内山賀君

1. 形式は鐵筋コンクリート標準示方書に則り章、節、條に分ち項に依り具體的指示をなすこと。
2. 手許にある参考書籍、雜誌、パンフレット等の報告を行ひ更に具體的問題に關する擔當部署を定む。
3. 作成したる資料及草案は各 20 部宛印刷すること。
4. 次回には各擔當部署に於て草案を作成持寄ること。

コンクリート調査委員会 (昭. 14. 12. 6)

出席者 吉田委員長、安藝、一木、板倉、内山、内村、黒澤、坂元、土井、松村、吉田(朝)各委員、寺西弘治君(菊池委員代理)、南保賀君(目黒清雄委員代理)

1. 鐵筋コンクリート標準示方書改正案に對する意見に就き逐條審議す。
2. 尙今後の意見に就きては數回委員会を開き審議することとせり。

コンクリート調査委員会 (昭. 14. 12. 11)

出席者 吉田委員長、一木、内山、内村、黒澤、沼田、松村、吉田各委員、寺西弘治君(菊池

委員代理)

前回の委員会に引續き、各方面よりの意見に就き逐條審議す。

骨材及コンクリート標準試験方法の統一に關する聯合協議會 (昭 14. 12. 15)

出席者 土木學會—吉田徳次郎君、内村三郎君、松村孫治君、内山賀君、吉田朝次郎君、一木保夫君、

建築學會—吉田享二君、濱田稔君、谷口忠君、栗山寛君、竹山謙三郎君、(齋藤君代理)

セメント業技術會—松田宗藏君、渡邊幸三郎君、莊司毅君、眞田義彰君、

土木學會及建築學會に於ける、標準試験方法の統一に關し、吉田徳次郎・濱田稔兩君の案に基き、建築學會との聯合協議を行つた。その結果改正された箇所は次の如くである。

項目	舊	新
砂の有機不純物試験		
試験の量	100 cc	125 cc
(砂+NaOH 溶液)の全容量	155 cc	200 cc
コンクリート壓縮強度試験		
層數	3	4
突數	30	30—スランプ
スランプ試験		
突數	30	30—スランプ

中部支部記事

第5回役員會 (昭, 14. 12. 7)

出席者 田淵支部長、北澤前支部長、大西、城戸、鈴木、千田、田邊、永田、平川、石川、各評議員、今泉幹事

議 事

1. 幹事長及幹事變更の件
2. 25周年記念事業資金に對する交附金の件
3. 講演會講師に記念品贈呈の件
4. セメント配合方法に關する件

中部支部總會記事(昭. 14. 10. 29 於靜岡市公會堂) 時恰も昭和 14 年最終の防空演習中にて靜岡縣廳では今晚 3 時に全員非常召集の傳令飛び防空演習を實施されたる爲め輕裝の姿にて來會せる會員も見え時局下或る緊張味を感じつゝ午前 9 時 25 分來會者 90 名にて

開始されたり。

1. 第 2 回定期總會

- (i) 開會の述 (評議員 大石静岡縣土木部長)
 - (ii) 神宮並に宮城遙拜
 - (iii) 國歌合唱
 - (iv) 黙禱
 - (v) 支部長挨拶 (支部長 北澤名古屋高工教授)
 - (vi) 來賓祝辭
 - (vii) 會務報告 (幹事長 千田内務技師)
 - (viii) 評議員選舉
 - (iv) 閉會の辭 (會員 山本静岡縣河港課長)
- 午前 10 時終了

2. 講演會

- (i) 土木工事に於ける資源開發と節約
(午前 10 時 10 分—午前 10 時 35 分)
元内務技師 須山英次郎
- (ii) 富士川の水力開發概要
(午前 10 時 37 分—午前 11 時 38 分)
日本輕金屬株式會社
電力建設部長 内海清温
- (iii) アルミニウムの製造方法
(午前 11 時 40 分—午後 0 時 22 分)
- (iii) アルミニウムの製造方法
(午前 11 時 40 分—午前 0 時 22 分)
日本輕金屬株式會社
技術部長 西田傳五郎

3. 中食 (午後 12 時 27 分—午後 1 時 5 分)

北澤支部長, 谷口土木學會副會長 (内務技監) 川村静岡市土木部長 (市長代理) の挨拶あり, 食後公會堂前にて記念撮影を爲す。(口繪参照)

4. 見學 (午後 1 時 22 分—午後 5 時 5 分)

静岡淺間神社參拜—1 號國道—日本輕金屬株式會社工場並發電所工事—富士川改修工事—清水港—久能山

東照宮。

5. 晚餐會

懇親會に先ち休憩室にて須山英次郎氏の磐梯山爆發當時の挿話あり, 猪苗代湖水力發電所工事の幻燈, 清水港ケーソンの進水狀況, 時局ニユース等の活動寫眞の映寫ありたり。(午後 5 時 57 分—午後 7 時 30 分)

大石静岡縣土木部長, 北澤支部長の挨拶ありて宴に移る北澤支部長發聲中部支部會の萬歳を 3 唱して盛會裡に散會す。

西 部 支 部 記 事

第 1 回總會 (昭. 14. 11. 19)

會 場: 九州帝國大學工學部

出席者: 130 名

順 序: 1) 事業報告, 2) 會計報告, 3) 支部長選舉結果報告, 4) 役員の改選, 5) 講演, 6) 見學。

其 の 他 記 事

昭和 14 年 12 月 15 日土木工學論文抄録第 2 輯を發行成規の手續を了し全會員に配布せり。

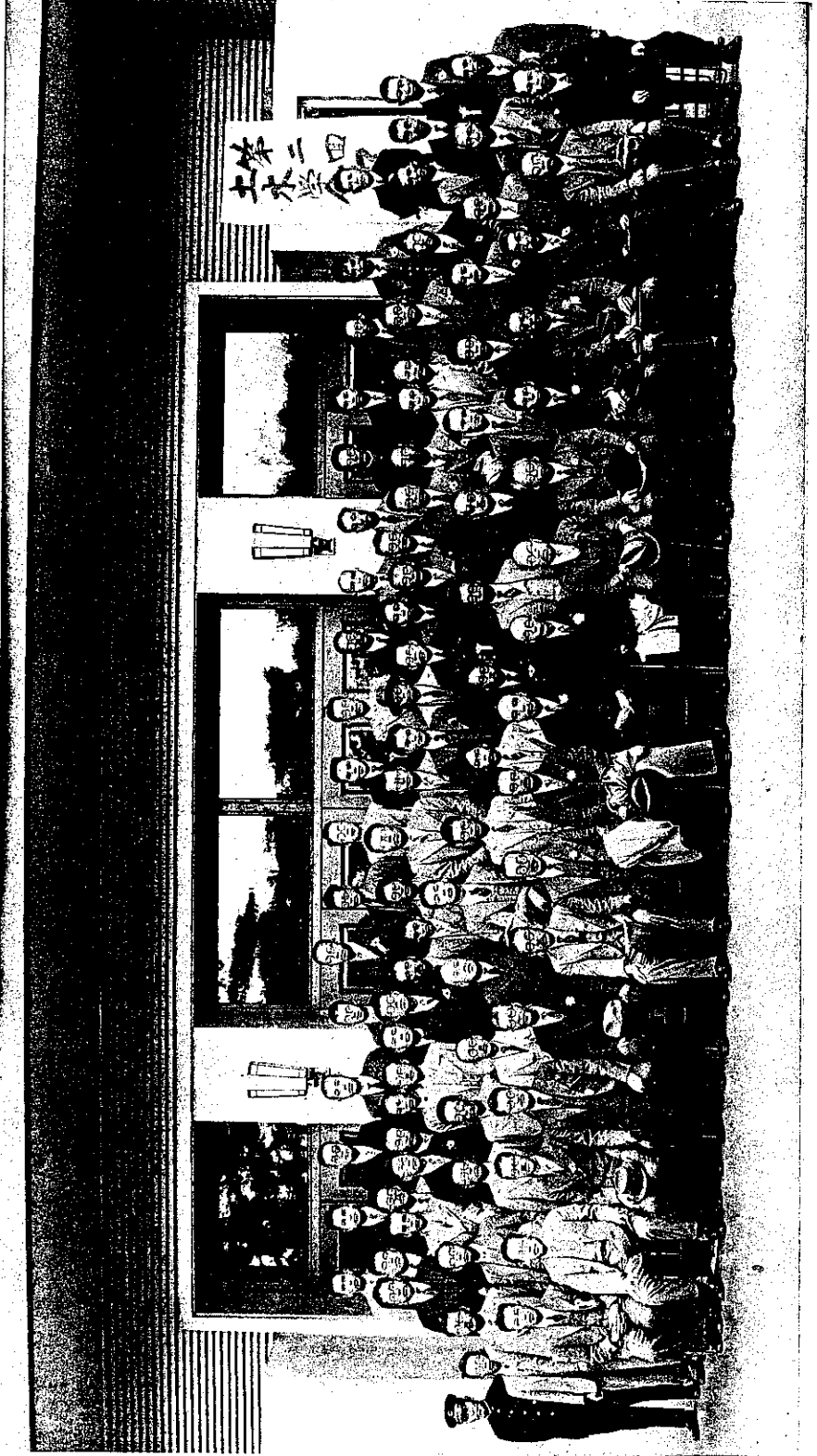
昭和 14 年 12 月 20 日土木學會々員名簿を發行成規の手續を了し全會員に配布せり。

昭和 14 年 12 月 20 日土木學會略史を發行成規の手續を了せり。

昭和 14 年 12 月 20 日土木學會誌第 25 卷第 12 號 (創立 25 周年記念號) を發行成規の手續を了し全會員に配布せり。

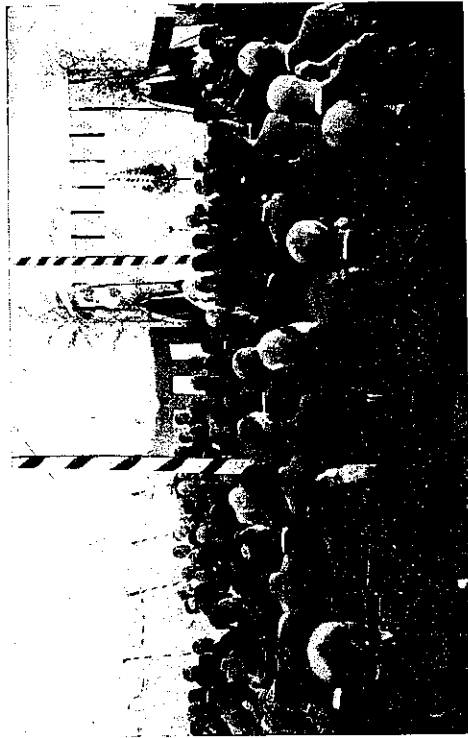
中部支部第2回定期總會

(明 14. 10. 29. 於靜岡市公會堂)

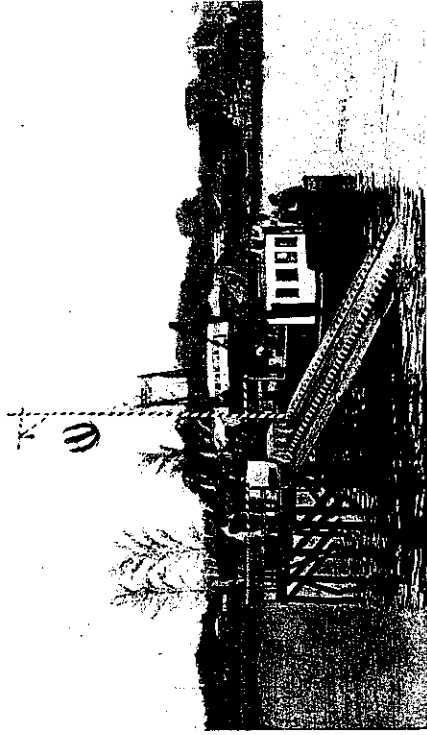


京濱運河開鑿工事起工式 (時報欄参照)

揚式奠銀石基



場式社側



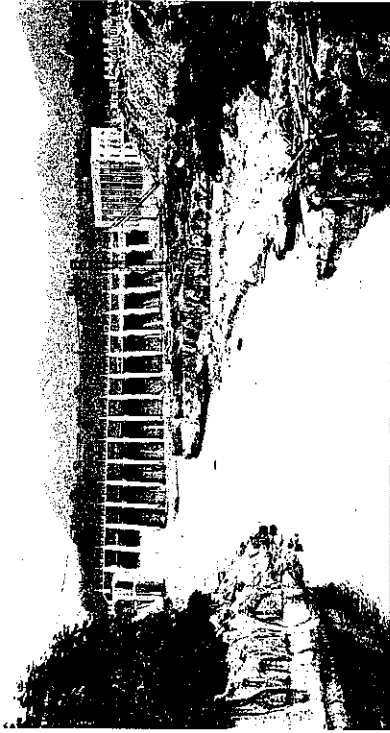
石基

奠銀石基の事知府東京

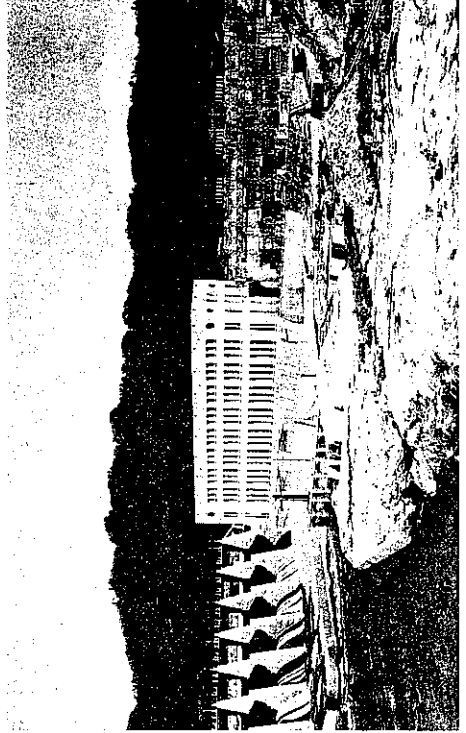


新郷發電所 信電氣新

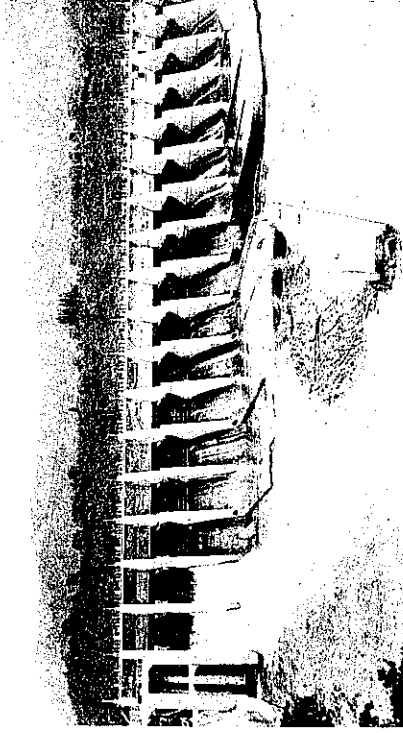
全景



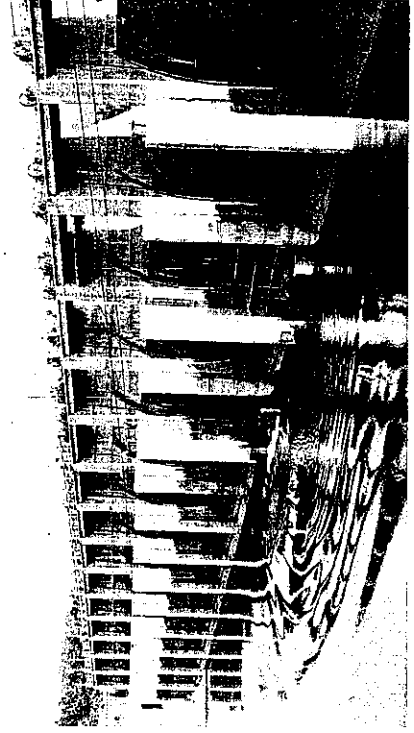
右岸下流側より發電所を望む



堰堤をた見りより側下



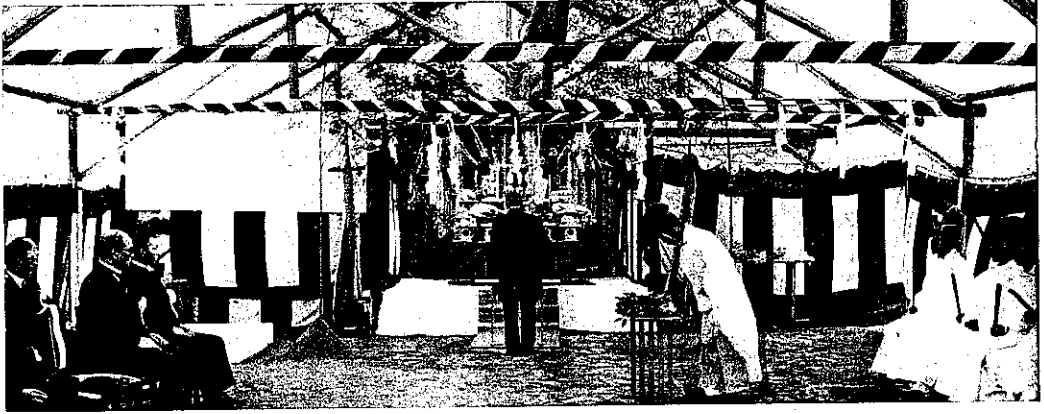
間鎖閉門水A



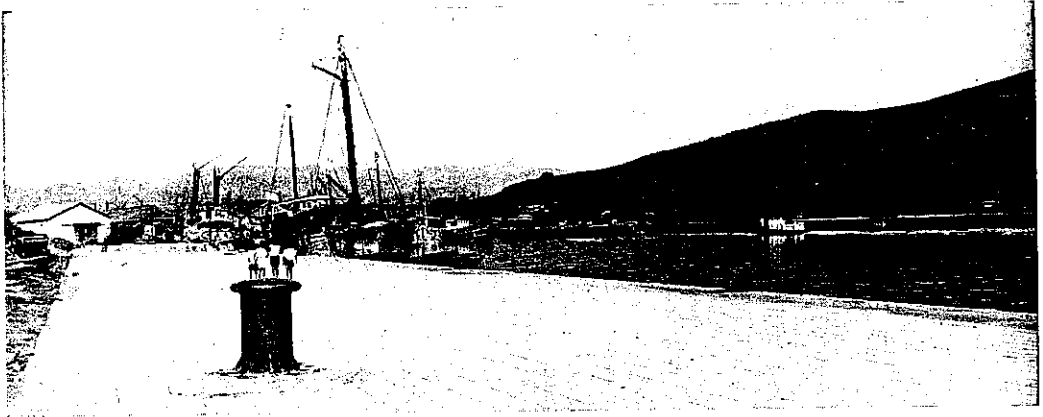
細島港竣工式

(時報欄参照)

内務省下關土木出張所長玉串奉奠



新装成れる岸壁



細島港修築事務所長工事報告

